

里の風

一緒に暮らそう京都丹波



“移り住む方”と“受け入れる地域”の架け橋

京の田舎ぐらしナビゲーター

移住を検討されている方に対し、地域の窓口として対応を担っていただくべく、地域の事情に詳しく、地域活性化に想いがある方を、市町村からの推薦に基づき京都府知事が認定しています。

移住を検討されている方の相談や不安に応えるため、地域の暮らしに関する説明やアドバイスを行うほか、実際に地域を案内、また移り住まれた後も、地域に円滑に溶け込めるようフォローするなど、地域の未来のために日々活動されています。

本通信では、京都丹波エリア（亀岡市・南丹市・京丹波町）で活躍されているナビゲーターさんの活動の様子や移住情報について紹介していきます。

問合せ先
(作成・発行)

京都府南丹広域振興局農林商工部地域づくり振興課 ☎0771-22-0153
*（一社）森の京都地域振興社（森の京都DMO）委託事業

“移り住む方”と“受け入れる地域”の架け橋

ナビゲーターさん 活動紹介



子育て世代に伝えたい地域の魅力

亀岡市
東本梅地区

ふじた りえ
藤田 理恵さん

▶ ナビゲーター着任のきっかけ

特区に指定される前から、亀岡市独自の移住促進の取り組みに応募するなど、積極的に移住に関する活動を行っていました。自治会長がナビゲーターを歴任されていましたが、3回変わったタイミングで、志願してナビゲーターに令和5年度から着任しました。ナビゲーターの肩書きができたことで、地域で移住促進の活動がしやすくなりました。

▶ ナビゲーター活動で心掛けていること

地域の魅力と現状をしっかりと伝えることを心掛けています。地域外の方にはもちろんですが、地域に住んでいる方にも、移住希望者が多いことや魅力を伝えないといけないと思います。特に、今はせっかく移住希望があっても受け入れできる空き家が少ないので、空き家を掘り起こすためにも、住んでいる方に向けた情報発信に力を入れていきたいです。

▶ 活動する地域の魅力

1番の魅力は人の良さ、色んな話を受け入れてくれる所だと思います。以前、移住者の中で東本梅地区の素晴らしい景色を知ってもらいたい！という話になり相談したところ、自治会名義でInstagramを開始することになりました。課題が出た時に、一致団結して取り組むことができますし、色んなことに対して協力的なのは地域の魅力だと感じています。



あおの星空映画館2024の様子

地域で子育て応援に取り組む団体
「青のたすき」ホームページ



振興会だからこそ出来ること

南丹市
知井地区

こうの けんじ
河野 賢司さん

▶ ナビゲーター着任のきっかけ

20年前ぐらいに私が振興会の中で定住促進委員会を作ろうと提案し、発足しました。発足以降、精力的に移住者の受け入れや定住支援の活動を行う中でナビゲーターの話があり、兼任する形で平成29年度から着任しました。

▶ ナビゲーター活動で心掛けていること

「振興会に行けばなんとかしてもらえ」と頼ってもらえる立場で居続けることが大事だと思っています。長年の取り組みの中で、振興会として空き家を借り受けて、移住者に貸し出すなどの空き家に対する取り組みの仕組みづくりが出来ていることも大きな要素です。ナビゲーターと振興会の定住促進委員会を兼任しているからこそ、できる取り組みがあると思っています。

▶ 活動する地域の魅力

美山町の面積の40%が知井地区で美山を代表するスポットが集約していて、宿泊施設も充実しています。振興会は地域を動かすエンジンで、色んなこと並行して進められる力や人材が揃っています。地域を動かす振興会そのものが地域の魅力だと感じています。魅力ある振興会は無くさないようにしていきたいですね。



春の風物詩「お田植祭」の様子

地域一丸となった移住支援を

京丹波町
竹野地区

なかにし かずゆき
中西 和之さん

▶ ナビゲーター着任のきっかけ

平成22年に竹野活性化委員会が設立し、竹野地区へ移住し住み続ける方を増やしていくための活動を積極的に行っていました。その後、ナビゲーター制度が開始され、委員会の活動とナビゲーター活動の目的が一致していることから、平成29年度から着任することになりました。

▶ ナビゲーター活動で心掛けていること

長いスパンで忍耐強く、何のために移住促進を行うかという目的意識をはっきりさせて、地域にも理解を得られるように活動しています。地道に継続することで地域にも活動が浸透し、空き家を活用してもらっても良いよと言ってくれる方も増えました。住民の意識が徐々に変わり、10年以上活動してようやく成果が出てきたと感じています。また、人口推移などのデータを重要視することや、竹野小学校との連携も大切にしています。

▶ 活動する地域の魅力

長年の活動を経て、地域一体で受け入れる環境になっていることが大きな魅力です。例えば地域のお祭りは住民だけでなく、地域外の方も参加できるようになっており、“竹野ファン”づくりに力を入れて取り組んでいます。人あつての地域なので、竹野に住んでいる皆さんが一番の魅力だと思っています。



地域外に住んでいる竹野ファンとの交流の様子

竹野活性化委員会の
ホームページ



フォトギャラリー



京都丹波地域の魅力ある暮らしを伝えるため、様々な活動に取り組んでいます。



etc...

情報のひろば

8/27 (火) 地域の空き家をテーマに研修会を開催しました

「空き家の現状と対策」をテーマに研修会を開催したところ、23名のナビゲーターの方にご参加いただきました。講師に全国空き家アドバイザー協議会 京都府 亀岡支部 事務局長 畑 哲也 さんと住教育推進機構 京都支部 支部長 畑 正枝 さんをお招きし、不動産登記法改正等の関係法令の説明、空き家の掘り起こし策と空き家の活用事例の紹介をしていただきました。

参加ナビゲーターさんのほとんどの活動地域で、空き家や潜在空き家の状況を自治会等の地域組織もしくはナビゲーターさんで把握している一方、そのうち具体的な対策を行っている地域は半分ということで、研修後のアンケートでは“実際に行動していきたい”という声が多く上がっていました。



12/4 (水) 市町の垣根を越えて交流会を開催しました

日ごろそれぞれの地域で活動していただいているナビゲーターさんを一堂に会し、意見や情報を交換するための交流会を開催したところ、15名のナビゲーターの方にご参加いただきました。

今回はナビゲーター活動の事例報告として、各市町から代表者1名の方（前ページで紹介の藤田さん、河野さん、中西さん）に取り組みを紹介していただくとともに、苦労した時にどう対応されたか、経験を踏まえて心掛けていることなどについてもお話いただきました。

また、グループワークでは、京都移住コンシェルジュ、各市町や南丹広域振興局の職員も混ざって、研修会に引き続き「空き家」をテーマに、どのような活用方法が地域によって良いのか、どのような方に移り住んで欲しいか、そのために地域が行う準備や活動は何かなど活発な話し合いを行いました。



亀岡市公式サイト

愛せる町で、育てたい。
あなたに、亀岡移住という選択が。



企画調整課 ☎0771-25-5006

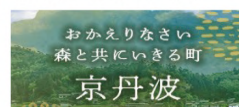
南丹市公式サイト

なんくら
nancra



地域振興課 ☎0771-68-0019

京丹波町公式サイト



企画情報課 ☎0771-82-3801

京都府公式移住・定住情報サイト

今日と明日
KYOTO LOCAL LIFE



京都丹波
移住情報マップ

